JTUC
連合高知
<発行所>連合高知
日本労働組合総連合会高知県連合会
〒780-0870 高知市本町４丁目1-32
こうち勤労センター内
TEL(088)824-5111
FAX(088)824-3002
<発行責任者>間嶋祐一
No.99 2015年３月20日

第18回統一地方選挙闘争

地方からの反転攻勢を！

地方分権と持続可能な地域社会をめざして

“地域社会とこの国のかたち”を決する第18回地方統一選挙がいよいよ目前に迫った。

日本社会は、人口減少、少子高齢化という構造的問題を抱える中、今まさに地域社会の存続が問われている。こうした現実を直視し、持続可能な地域社会を実現させるためには、地方における産業政策と雇用政策の一体的な推進とともに、地域の実情に即した医療・介護、子育て支援など連合がめざす社会保障政策の実現が不可欠である。

一方、安倍政権は、日本創生会議が公表した「消滅自治体リスト」(「増田レポート」)を受けて、「骨太方針2014」で人口減少問題に取り組む姿勢を表明した。そして、人口減少の歯止め、東京一極集中の是正を目的とした「まち、ひと、しごと創生法」を先の臨時国会で成立させた。この創生法では、都道府県と市町村に国の「まち・ひと・しごと総合戦略」を勘案して“地方版総合戦略”の策定を求めるとともに、結果を重視する客観的指標を設け、その達成度を測定するとしている。こうしたことから、安倍政権が進める“地方創生”は中央集権的なものになると同時に、「選択と集中」をベースにした自治体間の競争を激化させていくものになりかねない。

また、一強多弱と評される政治情勢を背景に安倍政権は、国会軽視、国民軽視ともいえる強引な国会運営により、立憲主義と三大原則（平和主義、主権在民、基本的人権の尊重）を蔑にする重要な決定を繰り返してきている。さらに、この通常国会では２度までも廃案になった「労働者派遣法改悪法案」や“残業代ゼロ法案”である「高度プロフェッショナル制度・裁量労働制の拡大」など労働基準法の改悪を企図し、働く者を守る最低限のルールさえも次々に破壊しようとしている。

このような政権の動きは、「働く者・生活者」の雇用と暮らしを脅かし、地域住民の不安を増大させ、地域社会の持続可能性を揺るがすものである。だからこそ、私たちはこの第18回統一地方選挙で連合高知が推薦する予定候補者全員を各地方議会に送り、地方政治からの反転攻勢で安倍政権の強引な政権運営にストップをかけなければならない。そのうえに地方分権を推進し、地域社会における「働く者・生活者」の立場に立った諸政策・制度を実現しようではないか。

組合員の皆さん、共にこの統一地方選挙を全力で取り組んでいこう！

政治参画で“高知県の再生”を！

第18回統一地方選挙まで、一カ月足らずとなりました。いうまでもなく政治は私たちの「働き方」や「暮らし方」に大きな影響を及ぼします。しかし、その大事な政治は「投票率の低さ」が選挙のたびにクローズアップされています。

国や地方の政治を進める原動力は、政治家だけではなく、国民、住民の主権者としての意見を反映させることです。そのためには、私たちの力を政治の場に十分に発揮していくことが重要であることは言うまでもありません。だからこそ、「投票へ行く」、より多くの人に「投票へ行ってもらう」ことが何よりも大事です。

今回の統一地方選挙は、政治を私たちの手に取り戻す反転攻勢の第一歩です。また、全国に先駆けて少子高齢化、人口減少が進む“高知県の再生”を図るためにも重要です。

今回、連合高知として前半戦の県議会選挙に８名、後半戦の市町村議会議員選挙には14名を推薦し、本人はもとより構成組織、各陣営では必勝にむけて懸命な活動を進めています。

今春は、私たちの賃金を含む労働条件の向上、そのことによる社会の「底上げ、底支え」が課題となっている春季生活闘争と合わせた二兎を追う闘いとなります。双方ともに私たちにとって最重要ともいえる大事な課題です。構成組織の皆さんの総力をあげた取り組みを要請します。

連合高知 会長　間嶋　祐一

『第18回統一地方選挙』

（高知県議会議員選挙 4

【土佐市選挙区】
〈定数１〉
中内　桂郎
（75歳　現④）

【高岡郡選挙区】
〈定数３〉
大野　たつや
（47歳　新人　自治労組織内）

【四万十市選挙区】
〈定数２〉
石井　孝
（42歳　新人　自治労組織内）

【土佐清水市選挙区】
〈定数１〉
橋本　敏男
（56歳　新人）

連合高知推薦予定候補者

/3 告示・4/12 投開票）

【安芸市・芸西村選挙区】
〈定数１〉

野町　まさき
（49歳　新人）

【高知市選挙区】
〈定数15〉

坂本　茂雄
（60歳　現③　自治労組織内）

前田　強
（31歳　新人　民主党公認）

武政　重和
（40歳　新人　民主党推薦）

『第18回統一地方選挙』連合高知推薦予定候補者（市町村議会議員選挙）

《高知市・宿毛市～　4/19告示・4/26投開票、土佐町・田野町～ 4/21告示・4/26投開票）

【高知市議会議員選挙】〈定数34〉

近藤　強
（62歳　現⑤）
情報労連組織内
民主党公認

岡﨑　豊
（58歳　現④）
ＵＡゼンセン組織内

門田　権四郎
（66歳　現①）
日教組組織内

田鍋　剛
（54歳　現②）
自治労組織内

清水　修
（51歳　現①）
電力総連組織内

岡﨑　邦子
（65歳　元①）
自治労組織内

竹内　ちか子
（63歳　現②）

長尾　和明
（48歳　現②）
民主党公認

深瀬　裕彦
（56歳　現②）
自治労推薦

浜田　拓
（71歳　元③）
社民党公認

【宿毛市議会議員選挙】〈定数14〉

松浦　英夫
（65歳　現②）
社民党公認

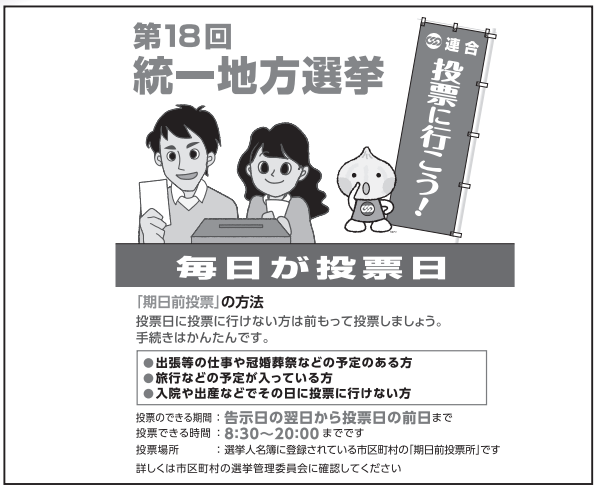
山戸　寛
（67歳　現①）

【土佐町議会議員選挙】〈定数12〉

和田　勇
（73歳　現⑧）
社民党公認

【田野町議会議員選挙】〈定数10〉

河田　角栄
（42歳　現②）



組織内討議資料